本田消防団だより 第66号)8 防団点検が行われました。 て、 建物からの救出救護活動

葛飾区消防団合同点検

令和6年 本田消防団、 10 月 20 日 金町消防団合同による葛飾区消 (日)、 都立水元公園に於



ものです。 連 員としての規律、 この 帯感及び部隊行動 習熟度を確認する 点検は消 節度、 防 団

が 寸 消 当日 検閲を受けました。 古沢団長以下 185 お迎えし本田 防学校長を点検者 は東京消 消 防 名 庁 防

想定した消防活動訓練では、 ぬ見事な出来栄えに盛大な拍手を受けました。 者第3分団阿久根副分団長以下35 続いて行われた東京直下を震源とする大地震を 次に行われた消防操練では、 情報収集活動、 火活動を実施 本田消防団は指揮 名の一糸乱れ 倒壊 消防

消

のとなりました。 非 よる消防活動 常に迫力があ 訓 るも 練は

Þ 斉放水が行われ、 で終了となりま カコ 最後は両団による (団本部) な虹のフィナ



第3分団 副分団長

"指揮者といふもの」 阿久根 正幸

消防操練に参加した団員の声

をかけることが最も大切だと考えていまし 各選手の行動のタイミングにずれが生じて 手の予令動作に対しての号令の間ひとつで、 しまうことが分かりました。 当初、 しかし、実際に指揮を執ってみると、選 指揮者は、選手に対して明確に号令

さを感じました。 と選手との間で呼吸を合わせることの大切 明確な号令は当然のことながら、 指揮者

とができました。 えた本番では素晴らしい操練を披露するこ 0 このことを意識して訓練を重ね、 呼吸も徐々に合うようになり、 つい 選手と に迎

第5分団 初めての消防操練 団員 椎野 心音

先輩方から勧められたので、 動 加することを決意しました。 としての規律などを学ぶことができる」と 同点検で実施される消防操練では消防団員 でした。消防団に入ったばかりの私は 今回の合同点検が私にとって初めての 選手として参 合 活

少しずつ上達していきました。 ださったこともあり、 ことで精一杯でしたが、 方々が細かいところまで丁寧に教えてく 最初の訓練では、 基本的な動作を覚える 訓練を重ねるごとに 他の選手や団本部

> も親しくなり、楽しく取り組むことができ けないよう、いただいたアドバイスを特に ました。 意識して訓練に励み、また、他の分団の方と それでも経験が浅かったため、迷惑をか

な操練ができたので良かったです。 結果として、本番では自分の中でベス

を身につけることができ、入団して良かっ ます。 たと思いました。ですが、まだまだ分からな 積み、様々な知識を深めていきたいと思 いことばかりなので、今後の活動で経験を 消防操練に参加したことで、規律の 知

第9分団 腹痛を乗り越えて 団員 角田 恵美

操練に参加しました。 入 団 1年目の団員です。 今回初めて 消

た。 に参加することがとても楽しみになりま 他の分団の方たちとの親交も深まり、 りました。しかし、 くなったね」と声をかけていただき、また、 う」という不安から、訓練前はお腹が痛くな で全体に迷惑をかけてしまったらどうしよ 訓練が始まって最初の頃は 回数を重ねるごとに「良 「自分のせ 訓練

練を頑張ってきた方たちと無事に消防操練 いたします。 さった団本部や消防署の方々に心より感 を実施することができて良かったです。 回参加して、 ご多忙の中、 本番は非常に緊張しましたが、 本当に良い経験になりました。 毎回訓練に立ち会ってくだ 一緒に 今

(瑞宝单光章 受章

秋の叙勲で瑞宝単光章を受章されました。 前 ||本田消防団長の宮島一壽様が令和6

のです。 著であり、受章されたも 献された功績は誠に顕 励され、地域防災にご貢

めでとうございます。 の伝達を受けました。 (水)、消防総監より受章 月 お 日

内京公司公臣石破 及

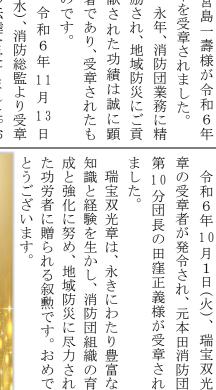


受章されたものです。 年秋の褒章で藍綬褒章を受章されました。 心安全にご貢献された功績が広く認められ 本田消防団副団長の倉持恒夫様が令和 消防団活動に携わり、 地域住民の安 6

間」において天皇陛 り受章の伝達を受 た。おめでとうござ 下に拝謁されまし 日(木)、消防総監よ 令和6年11月14 皇居内「春秋の

います。





東京都消防褒賞受賞

いて東京都消防褒賞の贈呈式が行わ 令和6年11月26日(火)、 都庁に お

せ、

女性消防団員の活動をより活性化さ

地域防災力の強化に資すること」

でした。

ました。おめでとうございます。 績が認められ、4名の方々が受賞され 体・財産の安全確保にご尽力された功 大規模災害団員 第9分団 第5分団 第13分団 永年にわたり地域住民の生命 分団長 分団長 副分団長 団員 小嶋 吉野 上林 清田 英二 好昭 典且 章司



^{令 和 六 年 度} 東京都消防褒賞贈呈式



第 29回全国女性消防団 活性化とちぎ大会

瑞宝双光章 受章

月1日(火)、

瑞宝双

光 みについて情報交換し、交流すること 名)が集結し、 関係者320名 により、 員が一堂に集い、日頃の活動や取り組 ちぎ大会』が開催され、全国から消防 都宮市 (ライトキューブ宇都宮) 29名の女性消防団員が参加しました。 『第29回全国女性消防団員活性化と 今大会の目的は「全国の女性消防団 令和6年9月19日(木)、 幅広い知識と視野を習得し、 (うち女性消防団員約 東京都からは私を含め 栃木県宇 にて 2000

ち、 ました。 者一人ずつ挨拶をする機会があり、 人の割合であること。」をアピー 16個分団あること。 こで私は「本田消防団の分団数が全 会場へ向かうバスの車内では、 女性消防団員は別名で5人に1 団員数 80 名のう 参加 そ

方法と心肺蘇生の手順を分かりやす 消防団女性部が披露した、 肺蘇生体操~こんなときは~」です。 く覚えるために考案されたという「心 に残ったのは、地元の栃木県宇都宮市 活動事例発表を行いました。特に印象 大会の壇上では5つの代表団体 AED の使用

> や防災訓練だけでなく、幼稚園や 付けと替え歌で、市内のイベント タリで素晴らしい発表でした。 いるとのことで、振り付けもピッ 小学校の防災教室でも披露して んなときも」の楽曲にのせた振り 槇原敬之さんの大ヒット曲「ど

ます。 識し、また、東京都だけでなく全 消防団員と共有させていただき 知識や情報を本田消防団の女性 国の女性消防団員とも交流を深 めることができ、とても有意義な 女性消防団員の存在意義を再認 日となりました。今大会で得た 初めての参加となりましたが、

まして感謝申し上げます。関係者 皆様ありがとうございました。 貴重な経験をさせていただき



らも頑張ってまいります。 う目標を達成できるよう、これか で消防操法大会に出場するとい いつの日か、 女性消防団員だけ

(第14分団

部長

髙橋

良子)

署員1名と団員4名で

緊張のなか、いざ出航

救 命 ボ 訓 練

 \mathcal{O}

で、

救命ボート同乗者として、

主に浮

私は小型船舶免許を保有していない

川を舞台に救命ボ 訓練でした。 ましたが、コロナ での組み立て訓練は随時行っており 置分団の一つとして参加しました。 救命ボートの 私たち第8分団 和 6 年7月 配置以来、 13 禍以降、 日 [は救命ボー ト訓練が実施さ \pm 久々の実地 自己分団 猛暑の中 1 配 遊

した。 習から始まり、 本奥戸橋の間で操船訓練を実施 スポー 訓練は救命ボ 署員の指揮のもと、奥戸 ツセンタ Ì 組み立て後は中川奥 一船着き場 トの組み立ての %から出 橋 Ū か 5 復 ま 七

め、 信を担当しました。前日の降雨の影響に 大変有意義な訓練となりました。 まれた奥戸地区を担当する分団として れる季節は過ぎ去りましたが、河川に囲 大量の浮遊物が見える状況であったた より水量が非常に多く、また、 物の 長雨や集中豪雨による水害が危ぶま 船上は緊張感に包まれておりました。 確認や陸上の団本部との無線交 水面には

(第8分団 団員 牧野 修

実践的 活動 訓

ました。 第15分団からは私を含め 暑さのなか、 番1号)において、 消防方面訓練場 令 和6 年9月8日(日)、 実践的活動訓練が行わ (葛飾区高砂 熱中症が心配される 4名が参加 東京消防庁 一丁目 1

◆救命ボートの重さは

▶乗船定員は6名

船外機を含め約 118kg

◆約 9km 航行可能です

点などを署員の方からご指導いただきま め 際 L に刃を当てるべきか。 の火災を想定した消火活動訓練でした この訓練では、 ゴーグルと防刃衣を着用します。 チェンソーを取り扱う際は、 訓練内容は、 チェンソーの取扱いと実 太い丸太のどこの部 切断する際の注意 安全の た

向けてホースを2本延長し放水する。 また、 消火活動訓練は、 2階建て家屋

> そして、放水は長時間にわたり、筒先(ホ ため、 安全に交替することができましたが、実 らいこともあるため、肩を叩いて合図し 火帽を着用していると声が聞き取りづ 的確な判断力と臨機応変な対応力が重 声が届かない状況もあるため、声だけに 際の火災現場でも指揮者や他の団員の はその水圧により非常に負担がかかる ースの一番先につける器具)を持つ団 放水中に交替するというもの。 防 員

要であると再認識しました。 頼ることなく手を使って合図するなど、

(第15分団 分団長 内藤 昇

勝し、 また、 2連覇を達成しました。 団体戦は私たち第10 分 団









こざいました。 企画 いひと時を過ごせました。 たくさんの笑顔の中で閉会を迎え、 運営に携わった皆様あり うがとう

(第10分団

班長

小野瀬

祐

次

第2回本田消防 ボウリング大会開 団 催

ムが始まりました。 に集まり、 表と本部の方々が新小岩サニーボウル ボウリング大会が開催され、 令和 6年7月26 和やかな雰囲気のなか、 日 金)、 各分団 本田消防 の代 寸

のなか、 出るたびに歓声があがりハイタッチ。と が優勝しました。 女性の部は第9分団の伊藤美恵子団員 成績発表を兼ねた懇親会。大勢の参加者 ても盛り上がっていました。 各レーンでは、ストライクやスペアが プレー終了後は、隣接する古代の湯で 個人戦男性の部は石井副団長

[が優

「都民と消防のふれあいコンサート」 にて消防団をアピール!



ちも非常にやり甲斐を感じました。

消防団は地域の防災を支える重

要

多く寄せられたそうで、

出演し

)た私

た ŧ

ベントを開催し ただきました。

して欲し

という声

今回

0 4 劇

は、

練習を重ね

た成果を

することができ、

多くの

好評

を

地

「また是非このようなイ

Ľ 令 前に 活動内容を紹介する寸劇を披露 ル 和 よる ズにて開催された東京消防庁音 6 年 7 て、 『都民と消防 お 甪 私たち募集委員が消防 25 日(木)、 約 1500 のふれあ シンフォニ へもの 来場 コ

くます。

(募集委員

天笠

く迎えることができるよう努め

生きと演じることができました。 訓 日 は、 練 消 など具体的な活動 防団員になるため 域 での警戒活 .颤 内容を生 0 消 条件 火活 き Þ 「東立石緑地公園で中川に親しむ集い」

員が にどのような 活 動 して て

における消防団員募集活動

寸

際

るか紹 ンでは、 より 形 たこともあ 介するシ 防 層伝 寸 で イ \mathcal{O} 詳 タビ 実情 わ 細

たと思います。

が

説

【放水訓練の様子】

【消防団員募集活動ブース】





者の 様 積 環として、 極的に も設営されてお 当日 方に は、 消防団 お 順番待ちをし 消 渡 防団 非常に良 募 L 員募集 条集リ り、 ま L その 7 活 いる保 活 動 反 ツ 動 \mathcal{O} 応 \vdash \mathcal{O}

を

は



参加者に人気だった「はしご車体験搭乗」 「積載車前の記念撮影」コーナー

員が参加 公園に 1000 和 東立石緑地 が 6 開 本田消防 · て葛: しました。 年 催 10 Ż 月 れ 2 7 団 遠 日 会の カコ 般 (日)、 \mathcal{O} は 方は 主 に親 43 東立 催 はおおよ 人の イベ L 石 団 む

乗車コ そうにしていたことが印象的でし での 象とした防火衣を着用して積載 多くのお子様は笑顔が絶えず、 こ車 が 私たち消防団員は、 記念撮影、 体験搭乗の できる時間帯もあ を担当しまし ーは盛況で、 ミニ 補助 た。 消防 放 ŋ 水体 順番待ち 記念撮影や お子様を ましたが 車 \mathcal{O} 験、 乗 楽 車 車 は た。 対 \mathcal{O} 前 コ

るために活動し

貢献

できることが消防

地域の安全を守

の魅力です。

今後もこのようなイ

べ

防

団 12

トを通じて

て発信し、

新 区

たな仲間を 民の皆様に消

人でも多

てま

生活を送りながらも、

役割を果たしています。そして、

日常

 \mathcal{O}

伝 域 住民が協 が できて良かったです 力し合える町 造 ŋ

第4分団 班 藤 誠

東京消防団 PQ. 18歳以上の健康な方 詳しくは特別区消防団HPをご覧ください。 消防団の区域に居住・勤務・通学している方 00 0 1 2 0 - 1 1 9 - 5 市町村の方は、各市町村の窓口までお問い合わせください。

ます。 生 災 防 は 高 \mathcal{O} 活 加 まり、 心てお 懸命 深 また、 害 防 残 動 少 とも ま 時 災 0 を 年 0 らります。 意 ょ に 7 に 4 また絆 L b, \mathcal{O} 識 う は て 募 を 記 Ł お お 田 地 集 は 々 行 憶 11 消